

のぼこども つうしん 通信

発行：社会福祉法人 和枝福祉会
のぼこども家庭支援センター
横浜市港南区野庭町631
発行責任者：高橋 智一

平成28年10月 第9号

のぼこども家庭支援センターは18歳未満の児童に関する相談を受ける児童福祉法第44条の2で規定されている児童家庭支援センターです。

たて続けの台風と秋雨前線の影響で雨の日が続きますが、秋と言えばスポーツの秋、食欲の秋などという言葉が思い浮かびます。最近の子どもたちはどの様に秋を過ごしているのでしょうか。大阪市が9月15日に子どもの生活に関連する調査結果の速報値を発表し、翌日の読売新聞（HP）の記事になっていました。回答率は77.6%（43,275人）と多くの子どもたちの暮らしの様子が答えられたようです。

そこには子どもたちの食事や放課後の過ごし方の一边を知る結果がありました。週2回以上朝食を食べない小中学生が3千5百人余り、夕食を食べないのは4百人弱、夕食を一日も食べない子が18人。放課後を父母や祖父・親戚と過ごす子が半数以上いる中で、一人で過ごす小中学生は17.8%。

当地での調査はありませんが、子どもの食事、健康などについて改めて考えさせられる記事でした。低栄養は健康・体力だけでなく生活リズムや学力にも影響すると聞いたことがあります。子どもたちのより良い暮らしのために、たとえ小さな一歩でも取り組めることから確実に進めていければと思います。

のぼこども家庭支援センター長

職員紹介

新しい仲間が増えました☆

* * *
はじめまして。 * * *
相談・支援担当の坂水です。 * * *
相談事だけでなく、色んな * * *
お話をお聞かせください。 * * *
どうぞよろしくお願いいた * * *
します。 * * *



のぼこども地域交流事業

9月10日（土）に『みんなのひろば』を開催しました。4月以来の開催となりましたが、「楽しみにしていました。」と、26人の親子が遊びに来てくれました。今回は新しくモグラたたきがゲームコーナーに登場。ストレス発散のように思いきりモグラを叩く男子！パワフルな子ども達の姿が印象的でした。



日時：平成28年11月19日（土）
10:00～12:00
(入退場自由・無料)

場所：のぼこども家庭支援センター
地域交流室

対象：未就学児とその保護者

申込方法：当日直接会場へお越しください。

のぼこども日記

子育て短期支援事業の様子を紹介(*^_^*)

8月の賑やかな蝉の声と夏休みの宿題に奮闘し元気に遊んでいた子どもたちの声が落ち着いたと思ったら、9月は台風が多く嵐の日々。秋の長雨はいつ落ち着くのかなと曇り空を眺めながら、吹く風はやっと秋らしくなってきたなと感じています。

野庭は近くに公園があり、どんぐりや松ぼっくりがたくさんあります。子どもたちはそれを拾うのがとても大好き。きっと今年もたくさん集まりそうな予感。去年は松ぼっくりでリースを作ったので今年は何を作ろうかなと考え中。小学生の子たちは“工作が好き”ということが夏休みに分かったので、一緒に作りたいたいと思っている今日この頃。。。今年は何ができるかな。

心あたたまる絵本の紹介



どんぐりむらのほんやさん
作/なかや みわ
偕成社 2014年9月

どんぐりむらのほんやさんには、こどもからお年寄りまで、様々などんぐりが自分の好きな本を求めてやってきます。病気の子どもには本を配達をしたり、お話し会を開いて小さなこどもたちに読み聞かせをしたり…どんぐりむらの住人は、本が身近で、そして本が大好きです。本は想像力をかきたてられ、その世界へとみなさんを誘ってくれます。そんな本の素晴らしさを教えてくれる一冊です。

のぼこども家庭支援センター
☎045-840-5092



◆子ども本人及び子育て家庭の相談・支援◆
月曜日から土曜日まで（祝日、年末年始除く）
受付時間：9時～17時

